

学園通信

2025

冬号

No.11

社会福祉法人茨城補成会

石崎学園／廻沼学園／ひぬまきっず

あつまれガッツ村／はたらくガッツ村／グループホームあつまれガッツ村／ふいるさぼーと

〒311-8122 茨城県東茨城郡茨城町上石崎 4698-2 TEL：029-293-7401 FAX：029-293-7744



もくじ

❄️ シン・いばらきメシ総選挙

❄️ フライングディスク大会

❄️ 新プロジェクト始動

❄️ フォトスポット完成

❄️ 地域貢献活動

❄️ 地域交流

❄️ 事業所だより

❄️ 研修参加報告

❄️ 法人視察受け入れ報告

❄️ ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

❄️ 編集後記



アサヒ飲料賞

スイーツ部門

第3位

市町村対抗11ばらき最強グルメ決定戦



↑今は梅ジュレを使ったパルフェを Ami Café で販売中

茨城県のご当地グルメを決めるコンテストにはたらくガッツ村が茨城町のスイーツ代表として参加いたしました。出品したのは「茨城町産米粉のシフォンケーキ トリコロールパルフェ」です。このパルフェは、茨城町産のパプリカ、ほうれん草、かぼちゃで3色に色付けした米粉のシフォンケーキと、四季折々の旬の食材をカラフルに積み上げた、からだに優しいスイーツです。今回は秋の開催だったので、栗を贅沢に使ったパルフェとなりました。シフォンケーキを丸く型抜きをして、筒に順番に入れていくのは利用者さんのお仕事です。みんなで力を合わせて自信の一品を出品することができました。

たくさんの方々に事前投票から三の丸庁舎で行われた現地イベントまでたくさんのご協力と応援をいただき、スイーツ部門第3位&アサヒ飲料賞ダブル受賞という素晴らしい結果をいただくことができました。この結果を利用者の皆さんに報告すると飛び跳ねて喜んでくださって、私たちも感無量でした。

これからもたくさんの方の「はたらきたい」という声に耳を傾け、そんな皆さんと一緒に愛されるスイーツやお料理をお届けして参ります。この度は応援してくださった皆様、誠にありがとうございました。



フライングディスク大会

二月二日に行われたフライングディスク大会に、あつまれガッツ村から一チーム、グループホームあつまれガッツ村から二チームが出場しました。今回はチャレンジカップに挑戦し、みんなリラックスした様子で楽しく競技に参加することができました。

接戦が続き白熱した試合の結果、なんとグループホームあつまれガッツ村ジェンツチームが優勝！さらに二位があつまれガッツ村チーム、三位がグループホームあつまれガッツ村レディースチームと表彰台を独占する結果に！

大きなトロフィーとメダルを手にとらしげな利用者様の姿がとても印象的でした。



フォトスポット完成



Ami Café 前の HTS ふれあいぱーくにフォトスポットが完成しました！大きなシフォンケーキと一緒に Ami Café に来た記念を写真に残しませんか？

巨大フォークはカフェにありますので、写真を撮るときはお声がけくださいね

季節で変化するシフォンケーキもお楽しみに♪
皆様のご来店を心よりお待ちしております

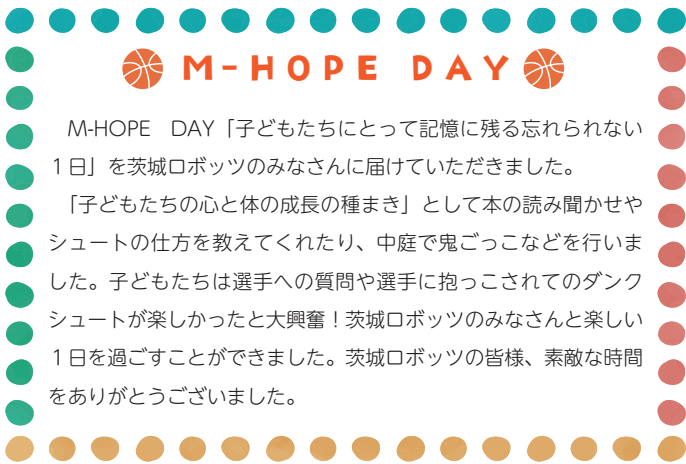


BeYOUnd プロジェクト 始動！

「BeYOUnd (ビヨンド)」は「あなたらしく、もっとその先へ」をテーマに、利用者様の唯一無二の個性や得意を見つけ、それを発信していくプロジェクトです。まるで推し活のように、たくさんの魅力を余すことなく世界に届け、利用者様の夢と一緒に叶えていきます。

このプロジェクトでは利用者様ひとりひとりにスポットライトを当て、「得意」や「好き」を活かした活動を展開。アートなどの作品制作や展示会、ダンスや音楽のパフォーマンスイベントを通じて、自分らしさを表現し、多くの人とつながる機会を生み出します。

今後の活動として、巨大壁画アート制作を予定しています。みんなの個性をカラフルに描き、それぞれの想いを形にするプロジェクト第1弾の企画です。今回はアートを通して「BeYOUnd」の世界観を表現し、自分らしく輝ける場所をつくります。利用者様も職員も楽しんで、それがたくさんの人たちにも伝播していくことを期待しています。これからの展開をお楽しみに！



M-HOPE DAY

M-HOPE DAY「子どもたちにとって記憶に残る忘れられない1日」を茨城ロボッツのみなさんに届けていただきました。

「子どもたちの心と体の成長の種まき」として本の読み聞かせやシュートの仕方を教えてくれたり、中庭で鬼ごっこなどを行いました。子どもたちは選手への質問や選手に抱っこされてのダンクシュートが楽しかったと大興奮！茨城ロボッツのみなさんと楽しい1日を過ごすことができました。茨城ロボッツの皆様、素敵な時間をありがとうございました。

ハロー！ミュージアム

今回初めて近代美術館の職員さんをお招きし「ハロー！ミュージアム」を開催しました。美術館で絵画などを鑑賞する機会はあまりありませんが、美術館の方々が準備を万全に整えてくださったおかげで、皆さん楽しく作品鑑賞をすることができました。子どもから大人まで、そして職員も大変有意義な時間を過ごすことができました。BeYOUnd プロジェクトも始動しているので、これからも色々な芸術に触れていく機会を増やしていきたいと思えます。



落ち葉清掃 ～地域貢献活動～

グループホームあつまれガッツ村

この度「水戸市清掃功労団体」として市より表彰をいただく運びとなりました！水戸市住吉町にあるグループホームでは、毎年12月に地域の吉田公園の落ち葉かきに参加しています。4年目の参加となりましたが、今年も「我こそは！」と10名以上の入居者さんが名乗りをあげてくれました！

高齢化が進む中、わたしたちの若い力は地域にとっての大きな力になれていると感じることができました。地域住民としてあたり前の事をしていたつもりでしたが表彰までされてしまうなんて…！と恐縮してしまう気持ちもありますが、素直にとっても嬉しいです。これからも地域の皆さんと一緒に素敵なまちづくりに努めていきたいと思えます。



福祉型障害児入所施設
 潤沼学園

前から準備を頑張っていた子どもたちは当日の朝、待ちに待ったクリスマス会に心を躍らせていました。ビュッフェ形式でのランチに始まり、クラフト製作、職員によるハンドベル演奏やダンス発表で大いに盛り上がりました。

会のしめくくりにはちょっと変わり種のサンタさんが登場。子どもたちはひとりひとりプレゼントを受け取り、素敵なクリスマス会になりました。



ひぬまきっず
 いばらきまち児童発達支援センター

ひぬまきっずでは、季節の行事を楽しむことを目的に、毎年クリスマス会を開催しています。今年もサンタさんが来てくださり、子どもたちにプレゼントを届けてくれました！

プレゼントを受け取った子どもたちは、「ありがとう！」や「なにがはいているのかな？」と嬉しそうに話しながら、サンタさんと楽しいひとときを過ごしました。

来年もサンタさんと一緒に、みんなで素敵なクリスマスを迎えましょう！サンタさん、ありがとう！



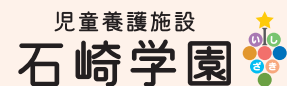
 みんなのクリスマス 

障害者支援施設
 あつまれガクエン村

今年のクリスマス会は、午前中に会場作りをみんなで協力して行いました。お昼はピザとポテトを楽しみ、午後は職員が歌を披露し、利用者様がカラオケで盛り上がりました。

笑顔が溢れる楽しい一日となり、皆で素敵な時間を過ごしました。来年も楽しみです！



児童養護施設
 石崎学園

石崎学園では、児童たちによる可愛らしいパフォーマンス発表が行われ、元気いっぱいの歌やダンスが披露されました。また、みんなで楽しめるゲーム大会も開催され、大盛り上がりとなりました。

おやつの中には、特別なクリスマスケーキが用意され、シャンメリーで乾杯。笑顔いっぱいの一ときとなりました。

そして、イベントのクライマックスには、正体不明のサンタクロースが登場！子どもたちは大喜びで、待ちに待ったクリスマスプレゼントを受け取り、目を輝かせていました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、「また来年もサンタさん来てくれますように…☆」と願いながら、温かい思い出を胸に刻む一日となりました。



福祉型障害児入所施設
 涸沼学園

涸沼学園では伝統的な昔遊びにアレンジを加えて楽しいお正月遊びを行いました。職員の顔写真を使ったかるたや牛乳パックで作ったオリジナルめんこを作成し、大いに盛り上がりました。

また、他事業所合同でのお正月遊びにも参加しました。ビニール袋で作った凧や紙コップで作るけん玉など、身近にある材料で個性あふれるたくさんの作品が仕上がりました。いろんな事業所の人たちとの交流を通し、この日1日広場には子どもたちの明るい笑い声が響きわたっていました。



ひぬまきっず
 いばらきまち児童発達支援センター

放課後等デイサービスの活動では、社会のマナーを学ぶ機会として、初詣に行く機会を設けています。家族と過ごす時間とはまた一味違う雰囲気を感じたり、参拝作法を学んだりしながら、新年ならではの活動を楽しむことができました。屋台もたくさん並んでおり、「お買い物したい!」と言うお友達もちらほら…。

来年はお買い物実習も兼ねてみたら楽しいかも…?と子どもたちが伝えてくれた言葉に私たちがワクワクさせられました。



みんなのお正月



障害者支援施設
 あつまれガッツ村

令和7年に入って第一弾! あつまれガッツ村では毎年恒例の「新春を祝う会」を実施しました。

今年は体験をテーマとして午前中は簡易鳥居を設置し初詣やおみくじの企画を楽しみました。午後からは餅つきの疑似体験やお雑煮、お汁粉作りを行うことでお正月を満喫。

会食の際もたくさんの笑顔が見られ、利用者の皆さん職員ともに和気藹々とした会となりました。



児童養護施設
 石崎学園

お正月に、みんなで初詣に行きました。本来は大きな神社へ行く予定でしたが、インフルエンザの流行が心配される中、安全を考慮して近くの神社へ変更することにしました。中には「神社に行くのは初めて!」という子もいて、ワクワクした様子。鳥居の前で参拝の作法を教わり、いつも元気いっぱい賑やかな子どもたちも、鳥居をくぐるとピシッと姿勢を正し、真剣な表情になりました。お賽銭を入れる場面では「うまく入るかな?」とドキドキしながら挑戦。最初はなかなか入らず、3回目にようやくお賽銭箱へコロン! みんなで笑い合いながらも、手を合わせてそれぞれの願いを静かに祈りました。

短い時間ではありましたが、日本の伝統や礼儀を学ぶ貴重な経験となりました。みんなの願いが叶い、今年も健康で楽しく過ごせますように。



成人を祝う会



今年も全国ではたくさんの方が成人を迎え、大人の仲間入りをしたことと思います。茨城補成会でも成人を祝う会が行われました。今回は三名の利用者様が成人を迎え、スイーツで普段とは違う凛々しい姿で参加し、たくさん仲間たちや職員、そして保護者様から祝福をされました。

サプライズのビデオメッセージでは三名とも喜びから涙が溢れておりました。最後に新成人の皆さんからの感謝のお手紙では涙を流す方もおり、とても感動的で温かく、素敵な式でした。

三名の新成人の皆さんおめでとうございませう！素敵な未来に向かって突き進んでください！



研修報告

～日中活動支援部会全国大会 埼玉大会～

一月二十九日～三十日の二日間、日中活動支援部会全国大会に参加させていただきました。意思決定支援をするための活動ということがメインの研修でした。生活介護を利用されている方の中にはコミュニケーションに関する課題がある人も少なくありませんので有意義な研修でした。

意思決定支援は、ご本人の生活を豊かにするための重要なプロセスです。選択や希望を尊重しながら、適切な情報提供やサポートをすることが大切です。この支援には専門性が必要で、障害に関する理解や法律、倫理に基づく判断能力が欠かせません。

支援者は単に「指示」するのではなく、ご本人が自分の意志を表現できる環境を整えることが重要です。一緒に考える姿勢を持つことで、選択肢を探るサポートを受け、自己決定能力を高めることができます。例えば、食事のメニュー選択や、日々の活動内容について、ご本人の好みやニーズを尊重しながら対話を重ね、一緒に最適なプランを考えることが大切です。

意思決定を支援することは、ただの介護にとどまらず、ご本人の自主性を引き出し、より良い生活を実現するための大切な活動である事に改めて気づきを得ました。

法人視察受け入れ報告

十一月に足利市社会福祉施設代表者協議会様、一月に千葉県知的障害者福祉協会障害者支援施設部会様が法人視察にいらつしやいました。当法人の理念や今後の構想などをご説明し、実際に各事業所を見学されました。また意見交換会ではそれぞれの地域で抱える課題や取り組みについて話し合い、有意義な時間を持つことができました。

茨城補成会は随時法人及び事業所視察の受け入れをしております。ぜひお気軽にお問い合わせください。

ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

- 茨城町社会福祉協議会 様
- 茨城ひぬまライオンズクラブ 様
- 茨城口ポッツ 様
- 上甲宏 様
- 関根電気 様

※順不同

編集後記

三月になって急に冷え込みが激しく、雪が降る日もありますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年度もあつという間でしたが、皆様の温かいご支援のおかげで、充実した一年を過ごすことができました。来年度は新しいプロジェクトが本格始動します。広報にも熱が入る七年度となりそうです。今後も温かく見守っていただけますと幸いです。

※使用している写真はご本人またはご家族の許可を得て掲載しております。なお感染対策を徹底した上で、撮影時のみマスクを外しております。



茨城補成会



ホームページ

YouTube



茨城補成会

Instagram



ピストロ・ラ・ポルト・アミ



アミカフェ



澗沼学園

Facebook



ひぬまきっず



あつまれガッツ村



受注・生産所



スイーツ工房



ピストロ・ラ・ポルト・アミ